

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成23年10月19日
【四半期会計期間】	第72期第1四半期（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）
【会社名】	株式会社ソネック
【英訳名】	SONEC CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 渡辺 健一
【本店の所在の場所】	兵庫県高砂市曾根町2257番地の1
【電話番号】	079-447-1551（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役経営管理部長 清水 省己
【最寄りの連絡場所】	兵庫県高砂市曾根町2257番地の1
【電話番号】	079-447-1551（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役経営管理部長 清水 省己
【縦覧に供する場所】	株式会社ソネック大阪支店 （大阪市中央区伏見町二丁目3番4号ホンダビル） 株式会社大阪証券取引所 （大阪市中央区北浜一丁目8番16号）

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年8月12日に提出した第72期第1四半期(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

連結経営成績

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当企業グループが判断したものであります。

(1) 業績の状況

連結経営成績

(訂正前)

<前略>

このような状況の下で、当企業グループは、主力たる建設事業の受注獲得に全力を注ぎました結果、当第1四半期連結累計期間の建設事業の受注高は、官公庁工事の冷え込みが続く中、前年同期比1億33百万円減の21億96百万円となり、通期受注計画85億円に対する進捗率は25.8%となっております。

<以下略>

(訂正後)

<前略>

このような状況の下で、当企業グループは、主力たる建設事業の受注獲得に全力を注ぎました結果、当第1四半期連結累計期間の建設事業の受注高は、官公庁工事の冷え込みが続く中、前年同期比1億33百万円減の21億96百万円となり、通期受注計画90億円に対する進捗率は24.4%となっております。

<以下略>